

多賀城市役所北庁舎什器等調達業務に関する仕様書

- 1 件 名 多賀城市役所北庁舎什器等調達業務
- 2 納入場所 多賀城市役所北庁舎内指定の執務室等（多賀城市中央二丁目1番1号）
※配置については、指定の場所（別紙1「北庁舎什器計画図」参照）とし、詳細については、担当課職員と確認を行い、配置変更等が生じた場合にはそれに応じること。
- 3 納入期限 多賀城市役所北庁舎完成後（令和5年9月15日頃）から
令和5年10月31日まで
※建物引渡し時期は、工事の進捗状況により変更となる可能性があるため、詳細スケジュールは担当課職員と協議し決定する。
- 4 品名及び数量 別紙2「購入什器備品一覧」のとおり
- 5 業務の範囲
 - (1)製品の運送・搬入 一式
 - (2)製品の施工組立・設置 一式
 - (3)養生・清掃 一式
 - (4)担当課職員及び製品メーカー等との調整 一式
- 6 納入物品について
 - (1)契約締結後、製品メーカー、仕様内容及び数量を記載した「什器備品納入内訳書」を作成し提出すること。
 - (2)納入する物品は新品であること。
 - (3)別紙2「購入什器備品一覧」の品名を同じくするものは、同一メーカーで揃えることとし、同品名内でメーカーを混同させてはならない。（製品ごと同一メーカーで揃えること。）
 - (4)製品を設置するために必要となる取付具（アンカーボルト等を含む）は、別紙2「購入什器備品一覧」に記載していない場合でも、それらの代価は本製品に含まれるものとし、必要な取付けを施工しなければならない。
 - (5)受注者は、宮城県内にアフターサービスの体制を整え、修理及び点検等の要請に対し、速やかに応じられること。
 - (6)完了検査後、1年以内に納入した什器備品が発注者の過失に起因しない故障及び欠陥が生じた場合は、受注者の責任において、無償で修理または部品の交換を行うこと。

7 搬入作業について

- (1) 受注者は、契約締結後、「納入計画書（工程表、作業計画、施工体制図等）」を作成し提出すること。
- (2) 受注者は発注者が指定する搬入日時、搬入ルート、使用可能なエレベーター及び作業エリアを厳守すること。搬入時には、次のエレベーターを使用することができる。

出入口寸法		かご内寸法			台数
幅	高さ	幅	奥行	高さ	
1,000 mm	2,100 mm	1,600 mm	1,350 mm	2,300 mm	1台
900 mm	2,100 mm	1,400 mm	1,350 mm	2,300 mm	1台

- (3) 搬入時間、設置及び組立て作業は、原則として平日午前9時から午後7時まで（土日祝日も可）の間に行うこと。
- (4) 搬入車両については、事前に担当課職員へ車両の大きさ及び台数を報告すること。
- (5) 受注者は、安全性を重視して什器備品一式の搬入及び組立てを行うこと。
- (6) 受注者において納品及び設置管理を行うものとする。ただし、製品の組立てはメーカー側が行うものとし、メーカーの責任者が立ち会うこと。
- (7) 作業に伴う養生（納入場所、搬入経路含む）及び後片付け清掃を実施すること。
- (8) 床、壁などを加工する必要がある場合は、事前に担当課職員と加工場所、加工方法等について協議したうえで行うこと。また、安全性などについて十分な説明を行うこと。
- (9) 什器備品の搬入、組み立て及び設置作業により発生する梱包材等の不要物については、受注者の責任において関係法令に従い適正に処分すること。
- (10) 地震対策として、担当課と協議の上、必要に応じて壁面や床に固定等を講じ、転倒及び横ずれ防止措置を行うこと。
- (11) 搬入及び組立にあたって、建物等を破損した場合は受注者の責任において完全に修復すること。

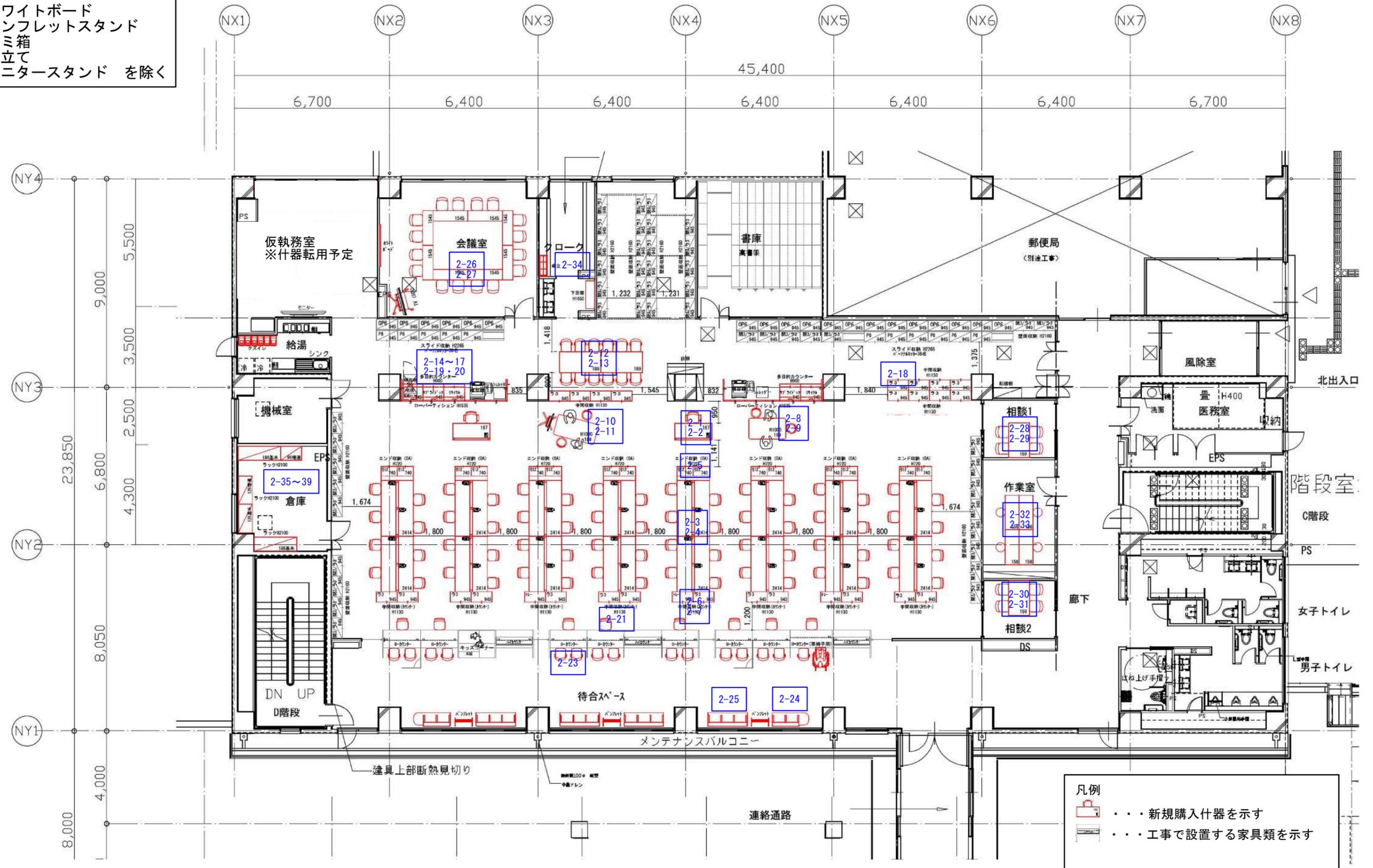
8 支払い方法 納入後一括払い

9 その他

- (1) 契約金額には、購入、設置（組立・耐震施工を含む）、運搬、不要物の処分及び養生の什器備品納入に係るすべての費用を含むものとする。
- (2) 納入場所内では、本契約と並行して各種工事や移設作業等が実施されるため、必要に応じて業者間で調整し、円滑な作業進捗に協力すること。
- (3) 発注者が用意する備品管理用シールの貼り付けに、協議の上、協力すること。
- (4) この仕様書に記載のない事項または疑義が生じた事項については、発注者と受注者が協議して決定し、その解決を図るものとする。

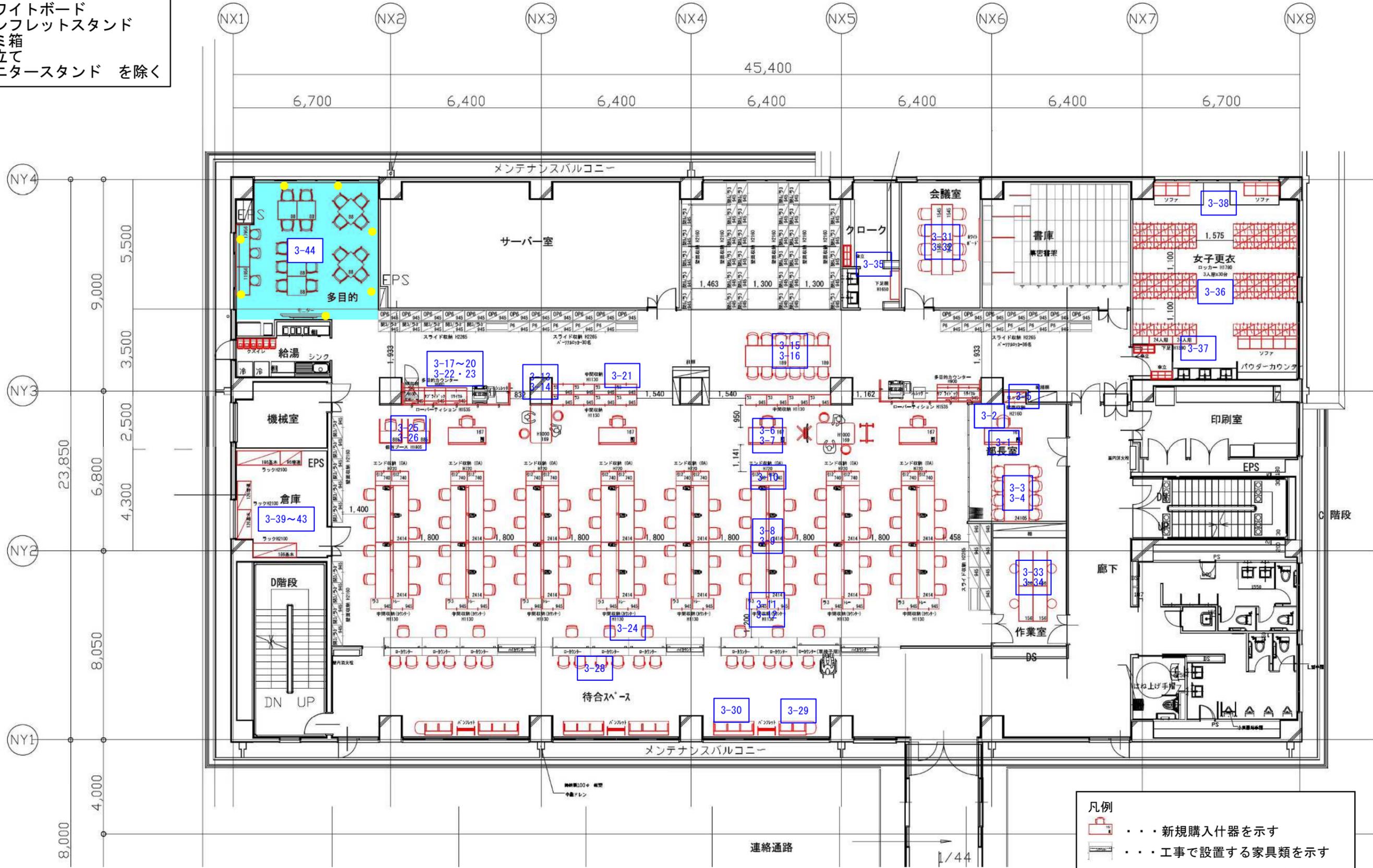
- (5) 多賀城市は環境マネジメントシステムを運用し地球環境保全に取り組んでいることから、契約の範囲内において環境に配慮した事項を可能な限り実行すること。
- (6) 受注者は、市が発注する業務等において、当該契約の履行に当たり暴力団員等による不当要求又は妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察への通報を行うこと。
- (7) 受注者は、上記(6)により警察への通報等を行った場合には、速やかに企画経営部財政課長にその内容を書面により報告すること。
- (8) 受注者は、暴力団員等による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、企画経営部財政課長と協議を行うこと。
- (9) 一括再委託の禁止
 - ア 受注者は業務のうち履行の全部、主要な部分又は契約金額の概ね2分の1以上に相当する部分を委任し、又は請け負わせることをしてはならない。
 - イ 業務の一部を再委託しようとする場合には、再委託承諾申出書を発注者に提出し、承諾を得なければならない。

ホワイトボード
パンフレットスタンド
ゴミ箱
傘立て
モニタースタンド を除く



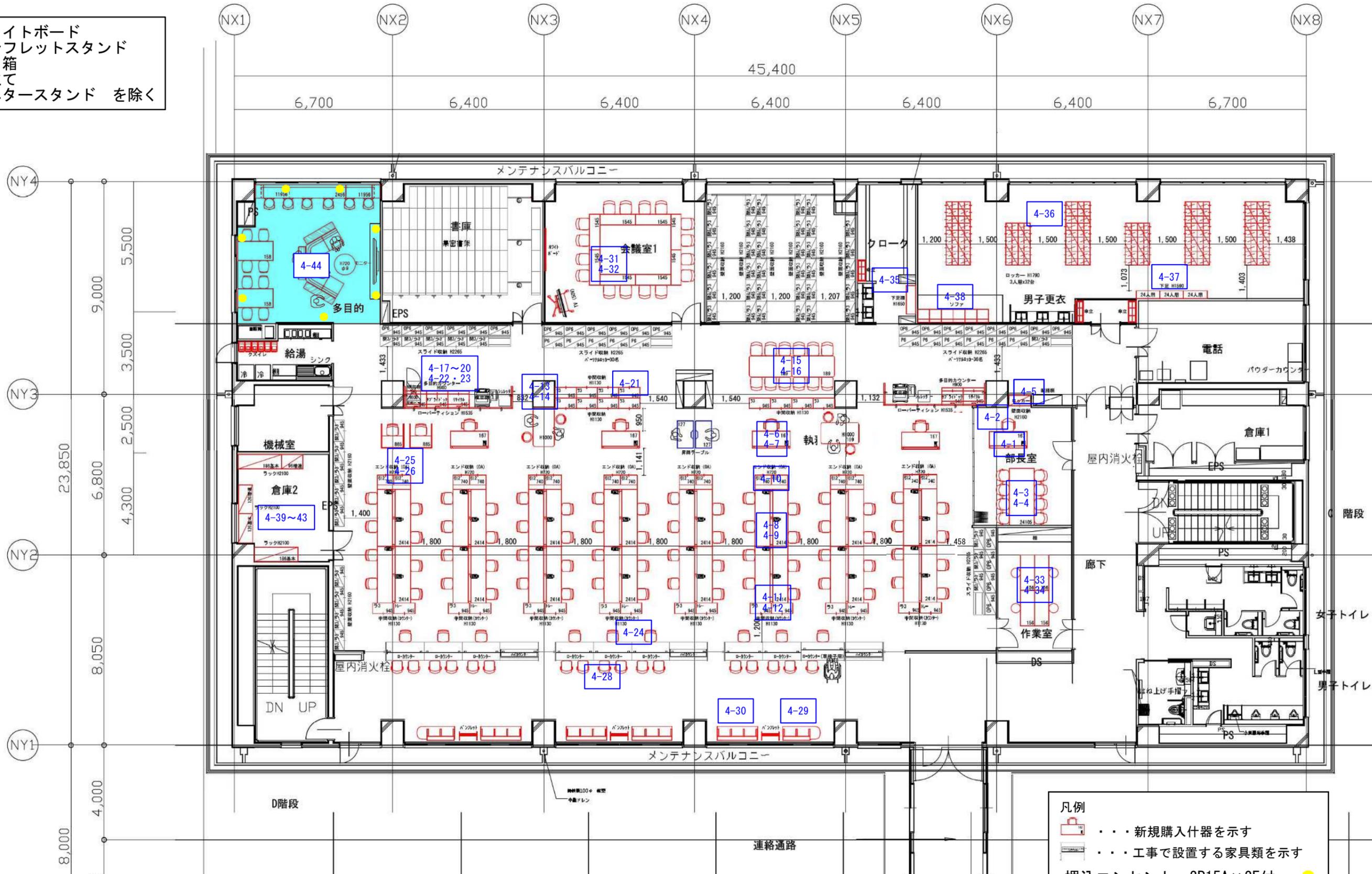
凡例
 ... 新規購入什器を示す
 ... 工事で設置する家具類を示す

ホワイトボード
パンフレットスタンド
ゴミ箱
傘立て
モニタースタンド を除く

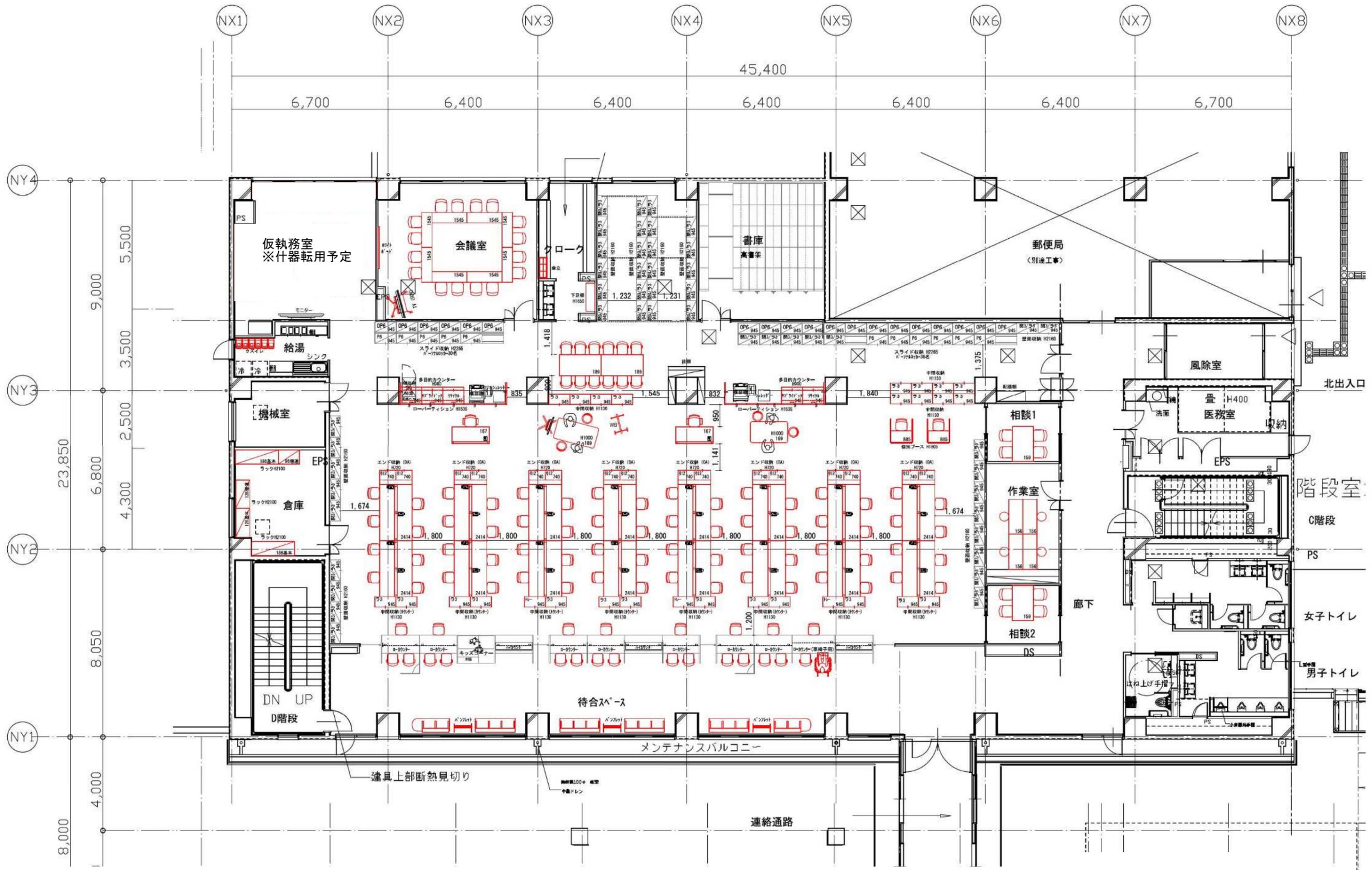


凡例
 ... 新規購入什器を示す
 ... 工事で設置する家具類を示す
 埋込コンセント 2P15A×2E付...

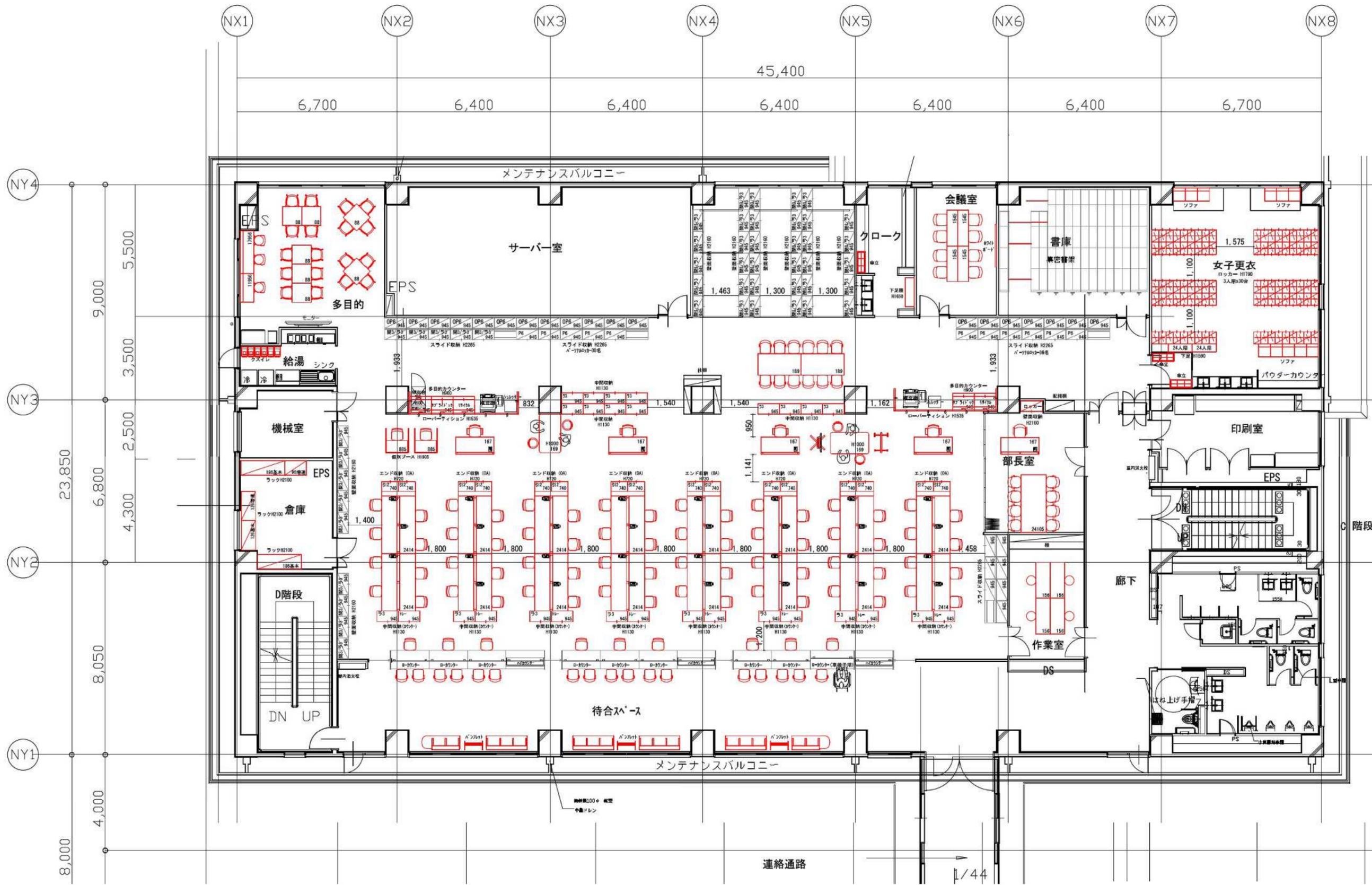
ホワイトボード
パンフレットスタンド
ゴミ箱
傘立て
モニタースタンド を除く



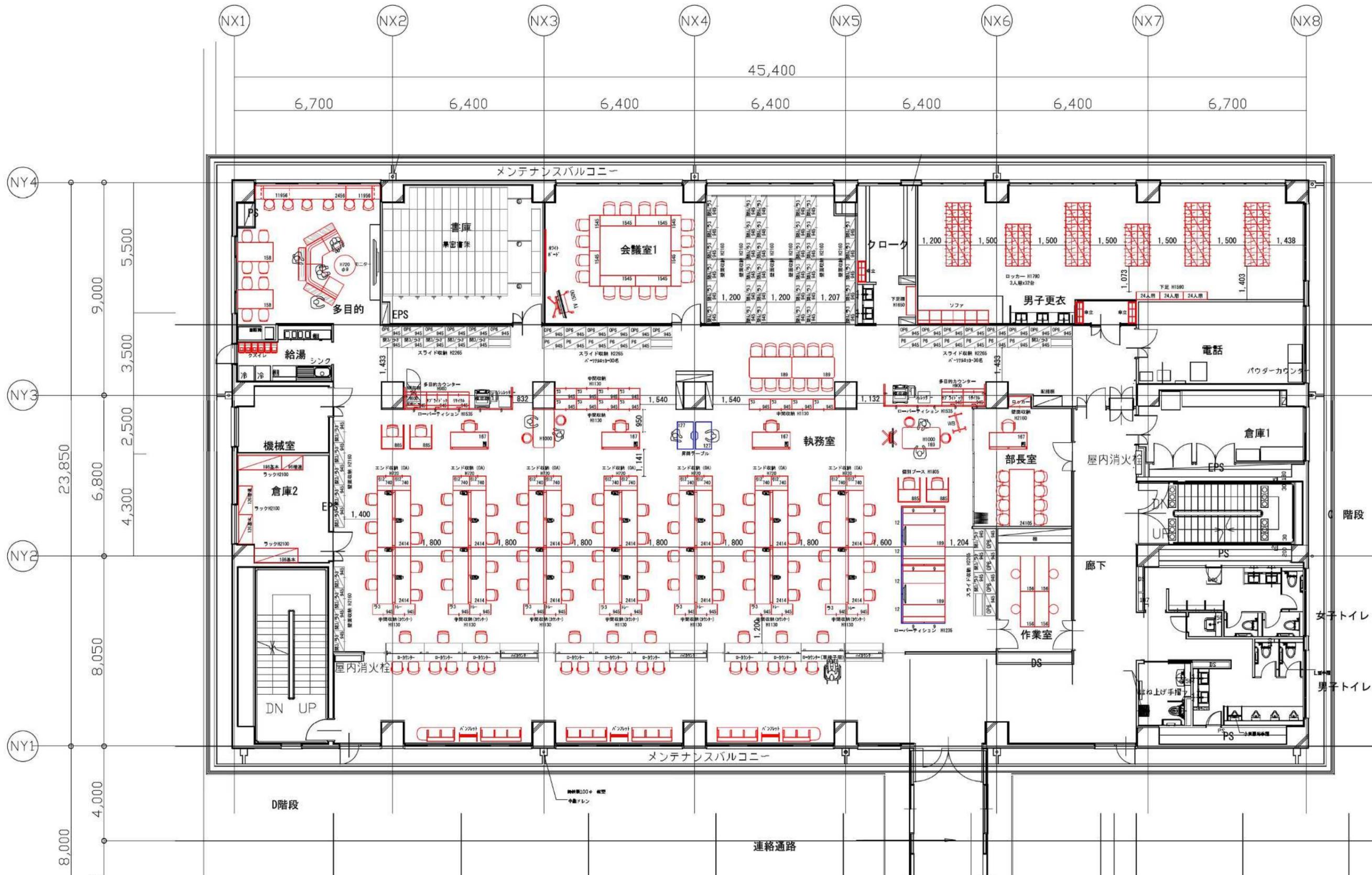
多賀城市庁舎耐震対策等事業 北庁舎什器計画図 (4階) S=1/100



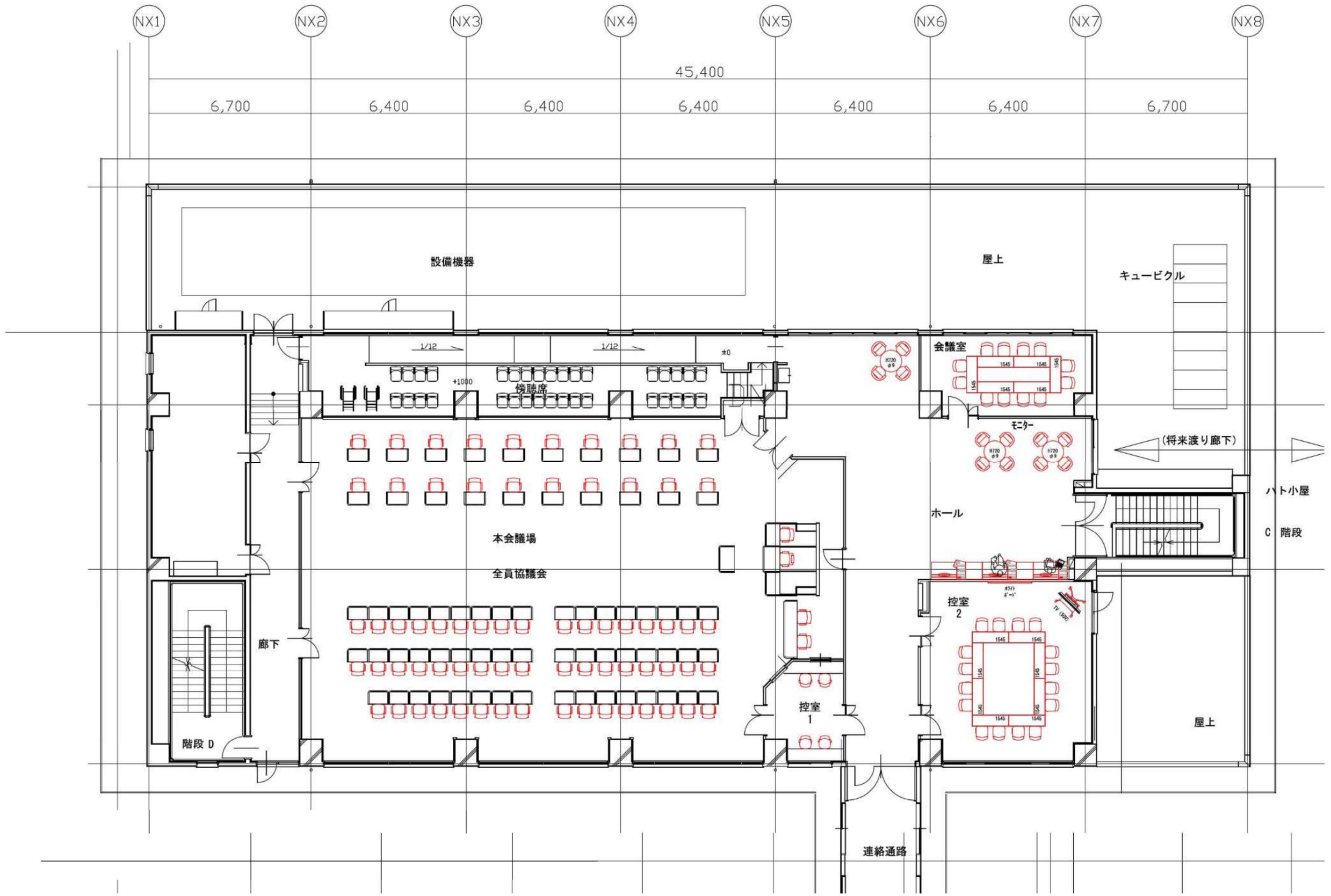
多賀城市庁舎耐震対策等事業 北庁舎什器計画図 (2階) S=1/100



多賀城市庁舎耐震対策等事業 北庁舎什器計画図 (3階) S=1/100



多賀城市庁舎耐震対策等事業 北庁舎什器計画図(4階) S=1/100



購入什器備品一覧

仕様内容 製品番号	設置場所	品名	外寸法 W×D×H	数量	仕様内容	要件
2-1	2階 執務室	デスク+下部パネル (課長席)	1600×725×720	2	(1)コード受けは幕板に沿って任意の位置に移動でき、側板を手前に倒して配線のメンテナンス作業が行えること (2)天板奥に電源コンセント4口有すること (3)天板はシャープなイメージとなるよう先端は船底形状とし、厚みは25mm程度とすること (4)メンテナンス時には配線カバーが取り外しできること (5)デスク本体と同一色かつ同一メーカーの下部パネルを取り付け、足元が隠れるようにすること (6)大型デスクと同シリーズであること	
2-2	2階 執務室	執務室用イス (課長席)	680×575×890	2	(1)ロッキング時に大腿部を圧迫しないように座面も後傾する、背座角度連動ロッキングが搭載されていること (2)レバー操作によってフリーロッキング/任意位置固定の切り替えができること (3)レバーを横方向にスライドさせ、背もたれ面の形状を調節できるランバーサポートが搭載されていること (4)T型肘があること (5)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること (6)ロッキング強度の自動調整機能に加えて、5段階以上の調整機能を有すること (7)ロッキングの角度範囲を4段階以上から選択可能でかつアップライト位置での固定が行えること (8)座の高さが上下ストローク90mm以上で調整できること (9)座り心地を考慮し、座面厚は72mm程度とすること (10)背・座クッションのカラーが7色以上から選択できること	
2-3	2階 執務室	執務室用デスク	1人あたりが使用する デスクの外寸法 1200×700×720 ※大型デスク両面タイプの場合 4800×1400×720	1	(1)将来のレイアウト変更にも対応できるような仕様であること (2)連結でのセットとなる場合は、連結部分にパネル等が入らず、下肢空間を確保できる仕様とすること (3)コード受けは幕板に沿って任意の位置に移動でき、側板を手前に倒して配線のメンテナンス作業が行えること (4)電源コンセント(4口×8箇所)を取り付けること	「北庁舎什器計画図」を参考に、執務室内に64人が使用できるデスクの数量が納品可能であること。 (例) 大型デスクの場合、両面タイプで連結すると8人程度が同時に使用可能なデスク 個別デスクの場合、8台を組み合わせると1島とできる可変性のあるデスク
2-4	2階 執務室	執務室用イス	680×570×890	64	(1)ロッキング時に大腿部を圧迫しないように座面も後傾する、背座角度連動ロッキングを搭載されていること (2)レバー操作によってフリーロッキング/任意位置固定の切り替えができること (3)レバーを横方向にスライドさせ、背もたれ面の形状を調節できるランバーサポートが搭載されていること (4)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること (5)ロッキング強度の自動調整機能に加えて、5段階以上の調整機能を有すること (6)ロッキングの角度範囲を4段階以上から選択可能でかつアップライト位置での固定が行えること (7)座の高さが上下ストローク90mm以上で調整できること (8)座り心地を考慮し、座面厚は72mm程度とすること (9)背・座クッションのカラーが7色以上から選択できること	
2-5	2階 執務室	キャビネット+天板+ベース (課長席側)	700×400×635	16	(1)引手はユニバーサルデザイン対応とし大型のもので、指が4本程度入る寸法であること (2)収納効率とデザイン性を考慮し、扉厚は15mm程度、棚板厚は12mm程度とすること (3)収納物が取り出しやすいように、棚板ピッチが23.4mm程度にて可動できること (4)上段や下段の収納物が取り出しやすいように、引き戸レールが天板や底板に対してフラットに近いこと (5)本体に適用した天板及びベースを取り付けること (6)本体はスチール、焼付塗装であること	
2-6	2階 執務室	キャビネット+天板+ベース (窓口側)	900×450×1050	8	(1)ラテラル型で3段の収納スペースがあること (2)引手はユニバーサルデザイン対応とし大型のもので、指が4本程度入る寸法であること (3)本体は、地震などによる収納物の飛び出しの危険性を低減するラッチ付きであること (4)3段引き出しがそれぞれ別の錠で施錠可能な個別ロック式であること (5)本体に適用した天板及びベースを取り付けること (6)本体はスチール、焼付塗装であること	
2-7	2階 執務室	トレーキャビネット+天板+ベース (窓口側)	900×450×1050	8	(1)A4サイズのトレーが30個程度装備されていること (2)トレー内寸W255×D332×H76以上であること (3)本体に適用した天板及びベースを取り付けること	
2-8	2階 執務室	打合せテーブル(課長席横)	1600×900×1000	1	(1)天板は安全性に配慮したラウンドエッジであり、天板エッジは同色のフラットエッジであること (2)コーナー部に座っても脚が人の足に干渉しないよう、天板内側にオフセットした脚形状であること	
2-9	2階 執務室	打合せイス(課長席横)	430×345×770	2	(1)H1000のテーブルに対応したハイチェアもしくはハイスツールであること (2)座面のカラーが5色以上から選択できること	
2-10	2階 執務室	打合せテーブル(課長席横)	1800×900×720	1	(1)天板は安全性に配慮したラウンドエッジであり、天板エッジは同色のフラットエッジであること (2)コーナー部に座っても脚が人の足に干渉しないよう、天板内側にオフセットした脚形状であること	
2-11	2階 執務室	ミドルツール	405×405×455	6	(1)クッションはチップウレタン、スラブウレタンであること (2)脚は丸鋼Φ9、メラミン焼付塗装であること	

仕様内容 製品番号	設置場所	品名	外寸法 W×D×H	数量	仕様内容	要件	
2-12	2階	執務室	打合せテーブル(バックヤード側)	1800×900×720	2	(1)天板端部は、テーブルを横に並べた際隙間なく揃うようスクエアエッジであること (2)天板と支柱・脚色の組み合わせは12種類程度から選択できること (3)下肢空間を広く使用できるよう低床の脚デザインとすること (4)脚部はアジャスターを有すること	
2-13	2階	執務室	打合せイス(バックヤード側)	475×550×815	12	(1)座面は、弾力性、耐久性、復元性の高い弾性糸入り高機能メッシュ仕様であること (2)背の樹脂メッシュは人の体に沿う三次元形状であること (3)脚形状は、サークル脚であること (4)脚先キャップを有すること (5)本体の重さは3.6kg以下であること (6)スタッキングが可能であること	
2-14	2階	執務室	プリントコーナー ローバーテーション	900×54×1535	13	(1)パネル端部に連結レバーがあり、直線連結の場合コーナーポストを使用せずに連結可能であること (2)2方向、3方向、4方向連結の場合、コーナーポストは共通で使用できること (3)パネルにエンドカバーが内蔵されていること	
2-15	2階	執務室	プリントコーナー ローバーテーション	600×54×1535	1	(1)パネル端部に連結レバーがあり、直線連結の場合コーナーポストを使用せずに連結可能であること (2)2方向、3方向、4方向連結の場合、コーナーポストは共通で使用できること (3)パネルにエンドカバーが内蔵されていること	
2-16	2階	執務室	プリントコーナー ローバーテーション コーナーポスト90°	54×54×1535	4	同シリーズのローバーテーションのコーナーポストとして使用できること	
2-17	2階	執務室	プリントコーナー ローバーテーション 安定脚	50×225×155	6	同シリーズのローバーテーションの安定脚として使用できること	
2-18	2階	執務室	キャビネット+天板+ベース (中間収納)	900×450×1050	12	(1)ラテラル型で3段の収納スペースがあること (2)引手はユニバーサルデザイン対応とし大型のもので、指が4本程度入る寸法であること (3)書類等が取り出しやすいよう、本体引手は上段収納引手と近接している高さであること (4)本体は、地震などによる収納物の飛び出しの危険性を低減するラッチつきであること (5)本体に適用した天板及びベースを取り付けること (6)本体はスチール、焼付塗装であること	
2-19	2階	執務室	多目的ドック+天板+ベース (多目的カウンター・バックヤード側)	900×450×1050	3	(1)本体はスチール、焼付塗装であること (2)将来、棚板を取り付けられること (3)天板は、配線用の開口を有すること	
2-20	2階	執務室	オープンキャビネット+天板+ベース (多目的カウンター・バックヤード側)	900×450×1050	2	(1)収納物が取り出しやすいよう、棚板ピッチが23.4mm程度にて可動できること (2)本体は、レイアウトに応じて壁固定・床固定・連結などの転倒防止対策が行えること (3)本体に適用した天板及びベースを取り付けること (4)天板は、配線用の開口を有すること	
2-21	2階	執務室	窓口用イス(職員用)	575×575×875	8	(1)デスクの下肢空間に納まるよう、省スペースに対応したイスであること (2)背もたれと肘掛けが一体で成型されたコンパクト設計なイスであること (3)W1800の会議テーブルに3脚設置可能であること (4)ロッキング反力が使用者の体格に合わせて調節される「体重感知式」のロッキング機構を搭載していること (5)座り心地を考慮し、座面厚は68mm程度であること (6)キャスターは、タイルカーベットに適したナイロンキャスターであること	
2-22	2階	執務室	モバイルバッグ	375x125x350	66	(1)耐荷重は6kgf程度確保出来ていること (2)内生地は4色以上選択可能な事 (3)パーソナルロッカーの内空間の仕様が、であるため空間内に収納できること	
2-23	2階	待合スペース	窓口用イス(来庁者用)	510×560×790	16	(1)座のベース層は、着座時の衝撃を吸収し、体圧を分散させる伸縮性テンション材仕様であること (2)立ち座りがしやすく、横からの出入りがしやすい半肘付きであること (3)肘はポケット等に引っ掛けない様に樹脂等で巻き込み形であること (4)汚れ対策として背カバーはジッパー等で容易に交換できること	
2-24	2階	待合スペース	待合スペース用イス	1585x590x740	2	(1)3人用で一人ずつの座面が確保されたセパレートタイプであること (2)障がい者や高齢者・妊婦の利便性に配慮し、片側端部背なし・ラウンド形状のものとする (3)物の落下や挟み込みの心配が無いよう、座面には隙間のないものとする	
2-25	2階	待合スペース	待合スペース用イス	1715x590x740	4	(1)3人用で一人ずつの座面が確保されたセパレートタイプであること (2)物の落下や挟み込みの心配が無いよう、座面には隙間のないものとする (3)上記品番と同一シリーズで張地、仕様が同じであること	

仕様内容 製品番号	設置場所	品名	外寸法 W×D×H	数量	仕様内容	要件
2-26	2階 会議室	長机	1500×450×720	4	(1)フラップ式天板であること (2)足を隠す幕板付き、棚付きであること (3)キャスターには、並べたテーブルの高さを揃えられるアジャスター機能を搭載(最大10mm程度)していること (4)収納効率を上げるため、平行スタックでかつスタックピッチが90mm程度であること	
2-27	2階 会議室	イス	475×550×815	8	(1)座面は、弾力性、耐久性、復元性の高い弾性糸入り高機能メッシュ仕様であること (2)背の樹脂メッシュは人の体に沿う三次元形状であること (3)脚形状は、サークル脚であること (4)脚先キャップを有すること (5)本体の重さは3.6kg以下であること (6)スタッキングが可能であること	
2-28	2階 相談室1	テーブル	1500×900×720	1	(1)安全性のため天板の4角が丸みを帯びていること (2)天板色、塗装脚色共に3色程度のバリエーションが選択可能であること	
2-29	2階 相談室1	イス	510×560×790	4	(1)座のベース層は、着座時の衝撃を吸収し、体圧を分散させる伸縮性テンション材仕様であること (2)立ち座りがしやすく、横からの出入りがしやすい半肘付きであること (3)肘はポケット等に引っ掛けない様に樹脂等で巻き込む形であること (4)汚れ対策として背カバーはジッパー等で容易に交換できること	
2-30	2階 相談室2	テーブル	1500×900×720	1	(1)安全性のため天板の4角が丸みを帯びていること (2)天板色、塗装脚色共に3色程度のバリエーションが選択可能であること	
2-31	2階 相談室2	イス	510×560×790	4	(1)座のベース層は、着座時の衝撃を吸収し、体圧を分散させる伸縮性テンション材仕様であること (2)立ち座りがしやすく、横からの出入りがしやすい半肘付きであること (3)肘はポケット等に引っ掛けない様に樹脂等で巻き込む形であること (4)汚れ対策として背カバーはジッパー等で容易に交換できること	
2-32	2階 作業室	長机	1500×450×720	4	(1)フラップ式天板であること (2)足を隠す幕板付き、棚付きであること (3)キャスターには、並べたテーブルの高さを揃えられるアジャスター機能を搭載(最大10mm程度)していること (4)収納効率を上げるため、平行スタックでかつスタックピッチが90mm程度であること	
2-33	2階 作業室	ミドルツール	405×405×455	4	(1)クッションはチップウレタン、スラブウレタンであること (2)脚は丸鋼Φ9、メラミン焼付塗装であること	
2-34	2階 クローク	シューズボックス	1002×330×1090	1	(1)4段(16人)用で通し棚仕様であること (2)中棚が1枚標準装備されていること	
2-35	2階 倉庫	中軽量ラック 基本	940×450×2100	1	(1)棚板1枚あたりの最大耐荷重が約200kgfであること (2)棚板は、収納物に合わせて50mmピッチで自由に移動させることができること (3)棚板取付にボルト不要であり、変更に手間が掛からないこと	
2-36	2階 倉庫	中軽量ラック 増連	1800×450×2100	1		
2-37	2階 倉庫	中軽量ラック 基本	1240×450×2100	1		
2-38	2階 倉庫	中軽量ラック 増連	1200×450×2100	1		
2-39	2階 倉庫	中軽量ラック 基本	1840×450×2100	1		

仕様内容 製品番号	設置場所	品名	外寸法 W×D×H	数量	仕様内容	要件
3-1	3階 部長室	デスク+下部パネル	1600×725×720	1	(1)コード受けは幕板に沿って任意の位置に移動でき、側板を手前に倒して配線のメンテナンス作業が行えること (2)天板奥に電源コンセント4口有すること (3)天板はシャープなイメージとなるよう先端は船底形状とし、厚みは25mm程度とすること (4)メンテナンス時には配線カバーが取り外しできること (5)デスク本体と同一色かつ同一メーカーの下部パネルを取り付け、足元が隠れるようにすること (6)大型デスクと同シリーズであること	
3-2	3階 部長室	部長室用イス	680×575×890	1	(1)ロッキング時に大腿部を圧迫しないように座面も後傾する、背座角度連動ロッキングが搭載されていること (2)レバー操作によってフリーロッキング/任意位置固定の切り替えができること (3)レバーを横方向にスライドさせ、背もたれ面の形状を調節できるランバーサポートが搭載されていること (4)T型肘があること (5)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること (6)ロッキング強度の自動調整機能に加えて、5段階以上の調整機能を有すること (7)ロッキングの角度範囲を4段階以上から選択可能でかつアップライト位置での固定が行えること (8)座の高さが上下ストローク90mm以上で調整できること (9)座り心地を考慮し、座面厚は72mm程度とすること (10)背・座クッションのカラーが7色以上から選択できること	
3-3	3階 部長室	打合せテーブル	2400×1050×720	1	(1)天板端部は、テーブルを横に並べた隙隙間なく揃うようスクエアエッジであること (2)天板と支柱・脚色の組み合わせは12種類程度から選択できること	
3-4	3階 部長室	打合せイス	575×575×875	8	(1)ハイバックであること (2)デスクの下肢空間に納まるよう、省スペースに対応したイスであること (3)背もたれと肘掛けが一体で成型されたコンパクト設計なイスであること (4)ロッキング反力が使用者の体格に合わせて調節される「体重感知式」のロッキング機構を搭載していること (5)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること	
3-5	3階 部長室	ロッカー+ベース	900×450×2100	1	(1)引手はユニバーサルデザイン対応とし大型のもので、指が4本程度入る寸法であること (2)収納効率とデザイン性を考慮し、扉厚は15mm程度、棚板厚は12mm程度とすること。 (3)収納物が取り出しやすいように、棚板ピッチが23.4mm程度にて可動できること (4)上段や下段の収納物が取り出しやすいように、引き戸レールが天板や底板に対してフラットに近いこと (5)本体は、地震などによる収納物の飛び出しの危険性を低減するラッチつきであること (6)本体に適用したベースを取り付けること (7)ロッカー下部にA4サイズのドットファイルが収納できるよう、空間を仕切る棚板を追加すること	
3-6	3階 執務室	デスク+下部パネル (課長席)	1600×725×720	4	(1)コード受けは幕板に沿って任意の位置に移動でき、側板を手前に倒して配線のメンテナンス作業が行えること (2)天板奥に電源コンセント4口有すること (3)天板はシャープなイメージとなるよう先端は船底形状とし、厚みは25mm程度とすること (4)メンテナンス時には配線カバーが取り外しできること (5)デスク本体と同一色かつ同一メーカーの下部パネルを取り付け、足元が隠れるようにすること (6)大型デスクと同シリーズであること	
3-7	3階 執務室	執務室用イス (課長席)	680×575×890	4	(1)ロッキング時に大腿部を圧迫しないように座面も後傾する、背座角度連動ロッキングが搭載されていること (2)レバー操作によってフリーロッキング/任意位置固定の切り替えができること (3)レバーを横方向にスライドさせ、背もたれ面の形状を調節できるランバーサポートが搭載されていること (4)T型肘があること (5)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること (6)ロッキング強度の自動調整機能に加えて、5段階以上の調整機能を有すること (7)ロッキングの角度範囲を4段階以上から選択可能でかつアップライト位置での固定が行えること (8)座の高さが上下ストローク90mm以上で調整できること (9)座り心地を考慮し、座面厚は72mm程度とすること (10)背・座クッションのカラーが7色以上から選択できること	
3-8	3階 執務室	執務室用デスク	1人あたりが使用する デスクの外寸法 1200×700×720 ※大型デスク両面タイプ の場合 4800×1400×720	1	(1)将来のレイアウト変更にも対応できるような仕様であること (2)連結でのセットとなる場合は、連結部分にパネル等が入らず、下肢空間を確保できる仕様とすること (3)コード受けは幕板に沿って任意の位置に移動でき、側板を手前に倒して配線のメンテナンス作業が行えること (4)電源コンセント(4口×8箇所)を取り付けること	「北庁舎什器計画図」を参考に、執務室内に64人が使用できるデスクの数量が納品可能であること。 (例) 大型デスクの場合、両面タイプで連結すると8人程度が同時に使用可能なデスク 個別デスクの場合、8台を組み合わせると1島とできる可変性のあるデスク

仕様内容 製品番号	設置場所	品名	外寸法 W×D×H	数量	仕様内容	要件
3-9	3階 執務室	執務室用イス	680×570×890	64	(1)ロッキング時に大腿部を圧迫しないように座面も後傾する、背座角度運動ロッキングを搭載されていること (2)レバー操作によってフリーロッキング/任意位置固定の切り替えができること (3)レバーを横方向にスライドさせ、背もたれ面の形状を調節できるランバーサポートが搭載されていること (4)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること (5)ロッキング強度の自動調整機能に加えて、5段階以上の調整機能を有すること (6)ロッキングの角度範囲を4段階以上から選択可能でかつアップライト位置での固定が行えること (7)座の高さが上下ストローク90mm以上で調整できること (8)座り心地を考慮し、座面厚は72mm程度とすること (9)背・座クッションのカラーが7色以上から選択できること	
3-10	3階 執務室	キャビネット+天板+ベース (課長席側)	700×400×635	16	(1)引手はユニバーサルデザイン対応とし大型のもので、指が4本程度入る寸法であること (2)収納効率とデザイン性を考慮し、扉厚は15mm程度、棚板厚は12mm程度とする。 (3)収納物を取り出しやすいように、棚板ピッチが23.4mm程度にて可動できること (4)上段や下段の収納物を取り出しやすいように、引き戸レールが天板や底板に対してフラットに近いこと (5)本体に適用した天板及びベースを取り付けること (6)本体はスチール、焼付塗装であること	
3-11	3階 執務室	キャビネット+天板+ベース (窓口側)	900×450×1050	8	(1)ラテラル型で3段の収納スペースがあること (2)引手はユニバーサルデザイン対応とし大型のもので、指が4本程度入る寸法であること (3)本体は、地震などによる収納物の飛び出しの危険性を低減するラッチ付きであること (4)3段引き出しがそれぞれ別の錠で施錠可能な個別ロック式であること (5)本体に適用した天板及びベースを取り付けること (6)本体はスチール、焼付塗装であること	
3-12	3階 執務室	トレーキャビネット+天板+ベース (窓口側)	900×450×1050	8	(1)A4サイズのトレーが30個程度装備されていること (2)トレー内寸W255×D332×H76以上であること (3)本体に適用した天板及びベースを取り付けること	
3-13	3階 執務室	打合せテーブル(課長席横)	1600×900×1000	2	(1)天板は安全性に配慮したラウンドエッジであり、天板エッジは同色のフラットエッジであること (2)コーナー部に座っても脚が人の足に干渉しないよう、天板内側にオフセットした脚形状であること	
3-14	3階 執務室	打合せイス(課長席横)	430×345×770	4	(1)H1000のテーブルに対応したハイチェアもしくはハイスツールであること (2)座面のカラーが5色以上から選択できること	
3-15	3階 執務室	打合せテーブル(バックヤード側)	1800×900×720	2	(1)天板端部は、テーブルを横に並べた際隙間なく揃うようスクエアエッジであること (2)天板と支柱・脚色の組み合わせは12種類程度から選択できること (3)下肢空間を広く使用できるよう低床の脚デザインとすること (4)脚部はアジャスターを有すること	
3-16	3階 執務室	打合せイス(バックヤード側)	475×550×815	12	(1)座面は、弾力性、耐久性、復元性の高い弾性糸入り高機能メッシュ仕様であること (2)背の樹脂メッシュは人の体に沿う三次元形状であること (3)脚形状は、サークル脚であること (4)脚先キャップを有すること (5)本体の重さは3.6kg以下であること (6)スタッキングが可能であること	
3-17	3階 執務室	プリントコーナー ローバーテーション	900×54×1535	13	(1)パネル端部に連結レバーがあり、直線連結の場合コーナーポストを使用せずに連結可能であること (2)2方向、3方向、4方向連結の場合、コーナーポストは共通で使用できること (3)パネルにエンドカバーが内蔵されていること	
3-18	3階 執務室	プリントコーナー ローバーテーション	600×54×1535	1	(1)パネル端部に連結レバーがあり、直線連結の場合コーナーポストを使用せずに連結可能であること (2)2方向、3方向、4方向連結の場合、コーナーポストは共通で使用できること (3)パネルにエンドカバーが内蔵されていること	
3-19	3階 執務室	プリントコーナー ローバーテーション コーナーポスト90°	54×54×1535	4	同シリーズのローバーテーションのコーナーポストとして使用できること	
3-20	3階 執務室	プリントコーナー ローバーテーション 安定脚	50×225×155	6	同シリーズのローバーテーションの安定脚として使用できること	
3-21	3階 執務室	キャビネット+天板+ベース (中間収納)	900×450×1050	12	(1)ラテラル型で3段の収納スペースがあること (2)引手はユニバーサルデザイン対応とし大型のもので、指が4本程度入る寸法であること (3)書類等を取り出しやすいよう、本体引手は上段収納引手と近接している高さであること (4)本体は、地震などによる収納物の飛び出しの危険性を低減するラッチつきであること (5)本体に適用した天板及びベースを取り付けること (6)本体はスチール、焼付塗装であること	
3-22	3階 執務室	多目的ドック+天板+ベース (多目的カウンター・バックヤード側)	900×450×1050	3	(1)本体はスチール、焼付塗装であること (2)将来、棚板を取り付けられること (3)天板は、配線用の開口を有すること	

仕様内容 製品番号	設置場所	品名	外寸法 W×D×H	数量	仕様内容	要件
3-23	3階	執務室	オープンキャビネット+天板+ベース (多目的カウンター・バックヤード側)	2	(1)収納物を取り出しやすいよう、棚板ピッチが23.4mm程度にて可動できること (2)本体は、レイアウトに応じて壁固定・床固定・連結などの転倒防止対策が行えること (3)本体に適用した天板及びベースを取り付けること (4)天板は、配線用の開口を有すること	
3-24	3階	執務室	窓口用イス(職員用)	9	(1)デスクの下肢空間に納まるよう、省スペースに対応したイスであること (2)背もたれと肘掛けが一体で成型されたコンパクト設計なイスであること (3)W1800の会議テーブルに3脚設置可能であること (4)ロッキング反力が使用者の体格に合わせて調節される「体重感知式」のロッキング機構を搭載していること (5)座り心地を考慮し、座面厚は68mm程度であること (6)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること	
3-25	4階	執務室	ソロワークブース	2	(1)天板表面材はメラミン化粧板であること (2)天板高さはH720とH1000の2種類から選択可能なこと (3)バックパネル付きとバックパネル無しが選択可能なこと (4)床傾斜調整範囲が18mm以上であること	
3-26	4階	執務室	執務室用イス (ソロワークブース用)	2	(1)ロッキング時に大腿部を圧迫しないように座面も後傾する、背座角度連動ロッキングを搭載されていること (2)レバー操作によってフリーロッキング/任意位置固定の切り替えができること (3)レバーを横方向にスライドさせ、背もたれ面の形状を調節できるランバーサポートが搭載されていること (4)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること (5)ロッキング強度の自動調整機能に加えて、5段階以上の調整機能を有すること (6)ロッキングの角度範囲を4段階以上から選択可能かつアップライト位置での固定が行えること (7)座の高さが上下ストローク90mm以上で調整できること (8)座り心地を考慮し、座面厚は72mm程度とすること (9)背・座クッションのカラーが7色以上から選択できること	
3-27	3階	執務室	モバイルバッグ	66	(1)耐荷重は6kg程度確保出来ること (2)内生地は4色以上選択可能な事 (3)パーソナルロッカーの内空間の仕様が、であるため空間内に収納できること	
3-28	3階	待合スペース	窓口用イス(来庁者用)	18	(1)座のベース層は、着座時の衝撃を吸収し、体圧を分散させる伸縮性テンション材仕様であること (2)立ち座りがしやすく、横からの出入りがしやすい半肘付きであること (3)肘はポケット等に引っ掛けない様に樹脂等で巻き込み形であること (4)汚れ対策として背カバーはジッパー等で容易に交換できること	
3-29	3階	待合スペース	待合スペース用イス	2	(1)3人用で一人ずつの座面が確保されたセパレートタイプであること (2)障がい者や高齢者・妊婦の利便性に配慮し、片側端部背なし・ラウンド形状のものとする (3)物の落下や挟み込みの心配が無いよう、座面には隙間のないものとする	
3-30	3階	待合スペース	待合スペース用イス	4	(1)3人用で一人ずつの座面が確保されたセパレートタイプであること (2)物の落下や挟み込みの心配が無いよう、座面には隙間のないものとする (3)上記品番と同一シリーズで張地、仕様が同じであること	
3-31	3階	会議室	長机	4	(1)フラップ式天板であること (2)足元を隠す幕板付き、棚付きであること (3)キャスターには、並べたテーブルの高さを揃えられるアジャスター機能を搭載(最大10mm程度)していること (4)収納効率を上げるため、平行スタックでかつスタックピッチが90mm程度であること	
3-32	3階	会議室	イス	8	(1)座面は、弾力性、耐久性、復元性の高い弾性糸入り高機能メッシュ仕様であること (2)背の樹脂メッシュは人の体に沿う三次元形状であること (3)脚形状は、サークル脚であること (4)脚先キャップを有すること (5)本体の重さは3.6kg以下であること (6)スタッキングが可能であること	
3-33	3階	作業室	長机	4	(1)フラップ式天板であること (2)足元を隠す幕板付き、棚付きであること (3)キャスターには、並べたテーブルの高さを揃えられるアジャスター機能を搭載(最大10mm程度)していること (4)収納効率を上げるため、平行スタックでかつスタックピッチが90mm程度であること	
3-34	3階	作業室	ミドルツール	4	(1)クッションはチップウレタン、スラブウレタンであること (2)脚は丸鋼φ9、メラミン焼付塗装であること	
3-35	3階	クローク	シューズボックス	1	(1)4段(16人)用で通し棚仕様であること (2)中棚が1枚標準装備されていること	

仕様内容 製品番号	設置場所	品名	外寸法 W×D×H	数量	仕様内容	要件	
3-36	3階	女子更衣室	3人用ロッカー(ダイヤル錠)	900x515x1790	30 (1)扉には臭い抜きのためのパンチング穴が開いていること (2)キーレスで使用可能な仕様であること。また、4桁のダイヤル式による暗証番号の入力が可能なこと (3)扉に名差し付であること		
3-37	3階	女子更衣室	下足棚	1200×380×1650	2 (1)4列6段(24人)用であること (2)中棚が1枚標準装備されていること (3)床傾斜調整可能なアジャスターが装備されていること		
3-38	3階	女子更衣室	ロビーチェア	1800x600x380	3 (1)3人掛けできるベンチタイプであること (2)レザー貼り地は耐アルコール・除菌亜塩素酸ナトリウム性能をもったレザーであること		
3-39	3階	倉庫	中軽量ラック 基本	940×450×2100	1	(1)棚板1枚あたりの最大耐荷重が約200kgfであること (2)棚板は、収納物に合わせて50mmピッチで自由に移動させることができること (3)棚板取付にボルト不要であり、変更に手間が掛からないこと	
3-40	3階	倉庫	中軽量ラック 増連	1800×450×2100	1		
3-41	3階	倉庫	中軽量ラック 基本	1240×450×2100	1		
3-42	3階	倉庫	中軽量ラック 増連	1200×450×2100	1		
3-43	3階	倉庫	中軽量ラック 基本	1840×450×2100	1		
3-44	4階	多目的室	自由提案	自由提案	- (1)同時に15～20人程度が着席できること (2)4人で打合せ等ができるようなテーブル及びイスの配置が2組以上あること (3)カラーについては自由提案であるが、カラーバリエーションが3パターン以上選択でき、発注者及び受注者の協議でカラーが決定できること		

仕様内容 製品番号	設置場所	品名	外寸法 W×D×H	数量	仕様内容	要件
4-1	4階 部長室	デスク+下部パネル	1600×725×720	1	(1)コード受けは幕板に沿って任意の位置に移動でき、側板を手前に倒して配線のメンテナンス作業が行えること (2)天板奥に電源コンセント4口有すること (3)天板はシャープなイメージとなるよう先端は船底形状とし、厚みは25mm程度とすること (4)メンテナンス時には配線カバーが取り外しできること (5)デスク本体と同一色かつ同一メーカーの下部パネルを取り付け、足元が隠れるようにすること (6)大型デスクと同シリーズであること	
4-2	4階 部長室	部長室用イス	680×575×890	1	(1)ロッキング時に大腿部を圧迫しないように座面も後傾する、背座角度連動ロッキングが搭載されていること (2)レバー操作によってフリーロッキング/任意位置固定の切り替えができること (3)レバーを横方向にスライドさせ、背もたれ面の形状を調節できるランバーサポートが搭載されていること (4)T型肘があること (5)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること (6)ロッキング強度の自動調整機能に加えて、5段階以上の調整機能を有すること (7)ロッキングの角度範囲を4段階以上から選択可能でかつアップライト位置での固定が行えること (8)座の高さが上下ストローク90mm以上で調整できること (9)座り心地を考慮し、座面厚は72mm程度とすること (10)背・座クッションのカラーが7色以上から選択できること	
4-3	4階 部長室	打合せテーブル	2400×1050×720	1	(1)天板端部は、テーブルを横に並べた際隙間なく揃うようスクエアエッジであること (2)天板と支柱・脚色の組み合わせは12種類程度から選択できること	
4-4	4階 部長室	打合せイス	575×575×875	8	(1)ハイバックであること (2)デスクの下肢空間に納まるよう、省スペースに対応したイスであること (3)背もたれと肘掛けが一体で成型されたコンパクト設計なイスであること (4)ロッキング反力が使用者の体格に合わせて調節される「体重感知式」のロッキング機構を搭載していること (5)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること	
4-5	4階 部長室	ロッカー+ベース	900×450×2100	1	(1)引手はユニバーサルデザイン対応とし大型のもので、指が4本程度入る寸法であること (2)収納効率とデザイン性を考慮し、扉厚は15mm程度、棚板厚は12mm程度とする。 (3)収納物を取り出しやすいように、棚板ピッチが23.4mm程度にて可動できること (4)上段や下段の収納物を取り出しやすいように、引き戸レールが天板や底板に対してフラットに近いこと (5)本体は、地震などによる収納物の飛び出しの危険性を低減するラッチつきであること (6)本体に適用したベースを取り付けること (7)ロッカー下部にA4サイズのドッチファイルが収納できるよう、空間を仕切れる棚板を追加すること	
4-6	4階 執務室	デスク+下部パネル (課長席)	1600×725×720	4	(1)コード受けは幕板に沿って任意の位置に移動でき、側板を手前に倒して配線のメンテナンス作業が行えること (2)天板奥に電源コンセント4口有すること (3)天板はシャープなイメージとなるよう先端は船底形状とし、厚みは25mm程度とすること (4)メンテナンス時には配線カバーが取り外しできること (5)デスク本体と同一色かつ同一メーカーの下部パネルを取り付け、足元が隠れるようにすること (6)大型デスクと同シリーズであること	
4-7	4階 執務室	執務室用イス (課長席)	680×575×890	4	(1)ロッキング時に大腿部を圧迫しないように座面も後傾する、背座角度連動ロッキングが搭載されていること (2)レバー操作によってフリーロッキング/任意位置固定の切り替えができること (3)レバーを横方向にスライドさせ、背もたれ面の形状を調節できるランバーサポートが搭載されていること (4)T型肘があること (5)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること (6)ロッキング強度の自動調整機能に加えて、5段階以上の調整機能を有すること (7)ロッキングの角度範囲を4段階以上から選択可能でかつアップライト位置での固定が行えること (8)座の高さが上下ストローク90mm以上で調整できること (9)座り心地を考慮し、座面厚は72mm程度とすること (10)背・座クッションのカラーが7色以上から選択できること	
4-8	4階 執務室	執務室用デスク	1人あたりが使用する デスクの外寸法 1200×700×720 ※大型デスク両面タイプの場合 4800×1400×720	1	(1)将来のレイアウト変更にも対応できるような仕様であること (2)連結でのセットとなる場合は、連結部分にパネル等が入らず、下肢空間を確保できる仕様とすること (3)コード受けは幕板に沿って任意の位置に移動でき、側板を手前に倒して配線のメンテナンス作業が行えること (4)電源コンセント(4口×8箇所)を取り付けること	「北庁舎什器計画図」を参考に、執務室内に64人が使用できるデスクの数量が納品可能であること。 (例) 大型デスクの場合、両面タイプで連結すると8人程度が同時に使用可能なデスク 個別デスクの場合、8台を組み合わせると1島とできる可変性のあるデスク

仕様内容 製品番号	設置場所	品名	外寸法 W×D×H	数量	仕様内容	要件
4-9	4階 執務室	執務室用イス	680×570×890	64	(1)ロッキング時に大腿部を圧迫しないように座面も後傾する、背座角度連動ロッキングを搭載されていること (2)レバー操作によってフリーロッキング/任意位置固定の切り替えができること (3)レバーを横方向にスライドさせ、背もたれ面の形状を調節できるランバーサポートが搭載されていること (4)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること (5)ロッキング強度の自動調整機能に加えて、5段階以上の調整機能を有すること (6)ロッキングの角度範囲を4段階以上から選択可能でかつアップライト位置での固定が行えること (7)座の高さが上下ストローク90mm以上で調整できること (8)座り心地を考慮し、座面厚は72mm程度とすること (9)背・座クッションのカラーが7色以上から選択できること	
4-10	4階 執務室	キャビネット+天板+ベース (課長席側)	700×400×635	16	(1)引手はユニバーサルデザイン対応とし大型のもので、指が4本程度入る寸法であること (2)収納効率とデザイン性を考慮し、扉厚は15mm程度、棚板厚は12mm程度とする。 (3)収納物が取り出しやすいように、棚板ピッチが23.4mm程度にて可動できること (4)上段や下段の収納物が取り出しやすいように、引き戸レールが天板や底板に対してフラットに近いこと (5)本体に適用した天板及びベースを取り付けること (6)本体はスチール、焼付塗装であること	
4-11	4階 執務室	キャビネット+天板+ベース (窓口側)	900×450×1050	8	(1)ラテラル型で3段の収納スペースがあること (2)引手はユニバーサルデザイン対応とし大型のもので、指が4本程度入る寸法であること (3)本体は、地震などによる収納物の飛び出しの危険性を低減するラッチ付きであること (4)3段引き出しがそれぞれ別の錠で施錠可能な個別ロック式であること (5)本体に適用した天板及びベースを取り付けること (6)本体はスチール、焼付塗装であること	
4-12	4階 執務室	トレーキャビネット+天板+ベース (窓口側)	900×450×1050	8	(1)A4サイズのトレーが30個程度装備されていること (2)トレー内寸W255×D332×H76以上であること (3)本体に適用した天板及びベースを取り付けること	
4-13	4階 執務室	打合せテーブル(課長席横)	1600×900×1000	2	(1)天板は安全性に配慮したラウンドエッジであり、天板エッジは同色のフラットエッジであること (2)コーナー部に座っても脚が人の足に干渉しないよう、天板内側にオフセットした脚形状であること	
4-14	4階 執務室	打合せイス(課長席横)	430×345×770	4	(1)H1000のテーブルに対応したハイチェアもしくはハイスツールであること (2)座面のカラーが5色以上から選択できること	
4-15	4階 執務室	打合せテーブル(バックヤード側)	1800×900×720	2	(1)天板端部は、テーブルを横に並べた際隙間なく揃うようスクエアエッジであること (2)天板と支柱・脚色の組み合わせは12種類程度から選択できること (3)下段空間を広く使用できるよう低床の脚デザインとすること (4)脚部はアジャスターを有すること	
4-16	4階 執務室	打合せイス(バックヤード側)	475×550×815	12	(1)座面は、弾力性、耐久性、復元性の高い弾性糸入り高機能メッシュ仕様であること (2)背の樹脂メッシュは人の体に沿う三次元形状であること (3)脚形状は、サークル脚であること (4)脚先キャップを有すること (5)本体の重さは3.6kg以下であること (6)スタッキングが可能であること	
4-17	4階 執務室	プリントコーナー ローパーテーション	900×54×1535	13	(1)パネル端部に連結レバーがあり、直線連結の場合コーナーポストを使用せずに連結可能であること (2)2方向、3方向、4方向連結の場合、コーナーポストは共通で使用できること (3)パネルにエンドカバーが内蔵されていること	
4-18	4階 執務室	プリントコーナー ローパーテーション	600×54×1535	1	(1)パネル端部に連結レバーがあり、直線連結の場合コーナーポストを使用せずに連結可能であること (2)2方向、3方向、4方向連結の場合、コーナーポストは共通で使用できること (3)パネルにエンドカバーが内蔵されていること	
4-19	4階 執務室	プリントコーナー ローパーテーション コーナーポスト90°	54×54×1535	4	同シリーズのローパーテーションのコーナーポストとして使用できること	
4-20	4階 執務室	プリントコーナー ローパーテーション 安定脚	50×225×155	6	同シリーズのローパーテーションの安定脚として使用できること	
4-21	4階 執務室	キャビネット+天板+ベース (中間収納)	900×450×1050	12	(1)ラテラル型で3段の収納スペースがあること (2)引手はユニバーサルデザイン対応とし大型のもので、指が4本程度入る寸法であること (3)書類等が取り出しやすいよう、本体引手は上段収納引手と近接している高さであること (4)本体は、地震などによる収納物の飛び出しの危険性を低減するラッチつきであること (5)本体に適用した天板及びベースを取り付けること (6)本体はスチール、焼付塗装であること	
4-22	4階 執務室	多目的ドック+天板+ベース (多目的カウンター・バックヤード側)	900×450×1050	3	(1)本体はスチール、焼付塗装であること (2)将来、棚板を取り付けられること (3)天板は、配線用の開口を有すること	

仕様内容 製品番号	設置場所	品名	外寸法 W×D×H	数量	仕様内容	要件
4-23	4階 執務室	オープンキャビネット+天板+ベース (多目的カウンター・バックヤード側)	900×450×1050	2	(1)収納物が取り出しやすいよう、棚板ピッチが23.4mm程度にて可動できること (2)本体は、レイアウトに応じて壁固定・床固定・連結などの転倒防止対策が行えること (3)本体に適用した天板及びベースを取り付けること (4)天板は、配線用の開口を有すること	
4-24	4階 執務室	窓口用イス(職員用)	575×575×875	9	(1)デスクの下肢空間に納まるよう、省スペースに対応したイスであること (2)背もたれと肘掛けが一体で成型されたコンパクト設計なイスであること (3)W1800の会議テーブルに3脚設置可能であること (4)ロッキング反力が使用者の体格に合わせて調節される「体重感知式」のロッキング機構を搭載していること (5)座り心地を考慮し、座面厚は68mm程度であること (6)キャスターは、タイルカーベットに適したナイロンキャスターであること	
4-25	4階 執務室	ソロワークブース	905×1000×1805	2	(1)天板表面材はメラミン化粧板であること (2)天板高さはH720とH1000の2種類から選択可能なこと (3)バックパネル付きとバックパネル無しが選択可能なこと (4)床傾斜調整範囲が18mm以上であること	
4-26	4階 執務室	執務室用イス (ソロワークブース用)	680×570×890	2	(1)ロッキング時に大腿部を圧迫しないように座面も後傾する、背座角度連動ロッキングを搭載されていること (2)レバー操作によってフリーロッキング/任意位置固定の切り替えができること (3)レバーを横方向にスライドさせ、背もたれ面の形状を調節できるランバーサポートが搭載されていること (4)キャスターは、タイルカーベットに適したナイロンキャスターであること (5)ロッキング強度の自動調整機能に加えて、5段階以上の調整機能を有すること (6)ロッキングの角度範囲を4段階以上から選択可能でかつアップライト位置での固定が行えること (7)座の高さが上下ストローク90mm以上で調整できること (8)座り心地を考慮し、座面厚は72mm程度とすること (9)背・座クッションのカラーが7色以上から選択できること	
4-27	4階 執務室	モバイルバッグ	375x125x350	66	(1)耐荷重は6kgf程度確保出来ていること (2)内生地は4色以上選択可能な事 (3)パーソナルロッカーの内空間の仕様が、であるため空間内に収納できること	
4-28	4階 待合スペース	窓口用イス(来庁者用)	510×560×790	18	(1)座のベース層は、着座時の衝撃を吸収し、体圧を分散させる伸縮性テンション材仕様であること (2)立ち座りがしやすく、横からの出入りがしやすい半肘付きであること (3)肘はポケット等に引っ掛けない様に樹脂等で巻き込む形であること (4)汚れ対策として背カバーはジッパー等で容易に交換できること	
4-29	4階 待合スペース	待合スペース用イス	1585x590x740	2	(1)3人用で一人ずつの座面が確保されたセパレートタイプであること (2)障がい者や高齢者・妊婦の利便性に配慮し、片側端部背なし・ラウンド形状のものとする (3)物の落下や挟み込みの心配が無いよう、座面には隙間のないものとする	
4-30	4階 待合スペース	待合スペース用イス	1715x590x740	4	(1)3人用で一人ずつの座面が確保されたセパレートタイプであること (2)物の落下や挟み込みの心配が無いよう、座面には隙間のないものとする (3)上記品番と同一シリーズで張地、仕様と同じであること	
4-31	4階 会議室	長机	1500×450×720	8	(1)フラップ式天板であること (2)足元を隠す幕板付き、棚付きであること (3)キャスターには、並べたテーブルの高さを揃えられるアジャスター機能を搭載(最大10mm程度)していること (4)収納効率を上げるため、平行スタックでかつスタックピッチが90mm程度であること	
4-32	4階 会議室	イス	475×550×815	16	(1)座面は、弾力性、耐久性、復元性の高い弾性糸入り高機能メッシュ仕様であること (2)背の樹脂メッシュは人の体に沿う三次元形状であること (3)脚形状は、サークル脚であること (4)脚先キャップを有すること (5)本体の重さは3.6kg以下であること (6)スタッキングが可能であること	
4-33	4階 作業室	長机	1500×450×720	4	(1)フラップ式天板であること (2)足元を隠す幕板付き、棚付きであること (3)キャスターには、並べたテーブルの高さを揃えられるアジャスター機能を搭載(最大10mm程度)していること (4)収納効率を上げるため、平行スタックでかつスタックピッチが90mm程度であること	
4-34	4階 作業室	ミドルツール	405×405×455	4	(1)クッションはチップウレタン、スラブウレタンであること (2)脚は丸鋼φ9、メラミン焼付塗装であること	
4-35	4階 クローク	シューズボックス	1002×330×1090	1	(1)4段(16人)用で通し棚仕様であること (2)中棚が1枚標準装備されていること	

仕様内容 製品番号	設置場所	品名	外寸法 W×D×H	数量	仕様内容	要件
4-36	4階 男子更衣室	3人用ロッカー(ダイヤル錠)	900×515×1790	32	(1)扉には臭い抜きのためのパンチング穴が開いていること (2)キーレスで使用可能な仕様であること。また、4桁のダイヤル式による暗証番号の入力が可能なこと (3)扉に名差し付であること	
4-37	4階 男子更衣室	下足棚	1200×380×1650	3	(1)4列6段(24人)用であること (2)中棚が1枚標準装備されていること (3)床傾斜調整可能なアジャスターが装備されていること	
4-38	4階 男子更衣室	ロビーチェアー	1800×600×380	2	(1)3人掛けできるベンチタイプであること (2)レザー貼り地は耐アルコール・隣次亜塩素酸ナトリウム性能をもったレザーであること	
4-39	4階 倉庫	中軽量ラック 基本	940×450×2100	1	(1)棚板1枚あたりの最大耐荷重が約200kgfであること (2)棚板は、収納物に合わせて50mmピッチで自由に移動させることができること (3)棚板取付にボルト不要であり、変更に手間が掛からないこと	
4-40	4階 倉庫	中軽量ラック 増連	1800×450×2100	1		
4-41	4階 倉庫	中軽量ラック 基本	1240×450×2100	1		
4-42	4階 倉庫	中軽量ラック 増連	1200×450×2100	1		
4-43	4階 倉庫	中軽量ラック 基本	1840×450×2100	1		
4-44	4階 多目的室	自由提案	自由提案	-		

仕様書 製品番号	設置場所	品名	外寸法 W×D×H	数量	仕様内容	要件
5-1	5階 議場	イス(議長・議員)	680×570×1035	21	(1)ハイバックかつヘッドレストがあること (2)ロッキング時に大腿部を圧迫しないように座面も後傾する、背座角度連動ロッキングが搭載されていること (3)レバー操作によってフリーロッキング/任意位置固定の切り替えができること (4)レバーを横方向にスライドさせ、背もたれ面の形状を調節できるランバーサポートが搭載されていること (5)水平・上下方向に調節できる可動肘があること (6)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること (7)ロッキング強度の自動調整機能に加えて、5段階以上の調整機能を有すること (8)ロッキングの角度範囲を4段階以上から選択可能でかつアップライト位置での固定が行えること (9)座の高さが上下ストローク90mm以上で調整できること (10)座り心地を考慮し、座面厚は72mm程度とすること (11)背・座クッションのカラーが「本体:ブラック、背座:ブラック」を含めて、5色以上から選択できること	
5-2	5階 議場	イス(執行部・事務局)	680×570×950	53	(1)ハイバックであること (2)ロッキング時に大腿部を圧迫しないように座面も後傾する、背座角度連動ロッキングを搭載されていること (3)レバー操作によってフリーロッキング/任意位置固定の切り替えができること (4)レバーを横方向にスライドさせ、背もたれ面の形状を調節できるランバーサポートが搭載されていること (5)座面厚が72mm程度であること (6)水平・上下方向に調節できる可動肘があること (7)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること (8)背・座クッションのカラーが「本体:ブラック、背座:ブラック」を含めて、5色以上から選択できること	
5-3	5階 控室1	窓口用イス	575×575×875	4	(1)ハイバックであること (2)デスクの下肢空間に納まるよう、省スペースに対応したイスであること (3)背もたれと肘掛けが一体で成型されたコンパクト設計なイスであること (4)ロッキング反力が使用者の体格に合わせて調節される「体重感知式」のロッキング機構を搭載していること (5)座面厚が68mm程度であること (6)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること	
5-4	5階 控室2	会議室用長机	1500×450×720	8	(1)幕板・棚があること (2)フラップ式天板であること(操作レバーは握りやすく、片手で操作が可能であること)	
5-5	5階 控室2	会議室用イス	560×555×790	16	(1)座面がフラップし、水平スタッキングが可能であること (2)背樹脂タイプかつ座面はクッション構造であり、座り心地に配慮されていること (3)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること (4)座面のカラーが3色以上から選択できること	
5-6	5階 会議室	会議室用長机	1500×450×720	6	(1)幕板・棚があること (2)フラップ式天板であること(操作レバーは握りやすく、片手で操作が可能であること)	
5-7	5階 会議室	会議室用イス	560×555×790	14	(1)座面がフラップし、水平スタッキングが可能であること (2)背樹脂タイプかつ座面はクッション構造であり、座り心地に配慮されていること (3)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること (4)座面のカラーが3色以上から選択できること	
5-8	5階 ホール	ホール用テーブル	自由提案	-	(1)天板は固定されていること (2)天板端部は、天板色と同色であること (3)キャスターは目立ちにくく、下肢空間を邪魔しないデザインであること (4)キャスターストッパーは、2箇所(2箇所)のストッパーで4輪すべてがロックされること (5)天板と支柱・脚色の組み合わせは12種類程度から選択できること	(1)1つのテーブルを最大4人で囲むことができること (2)下記5-9「ホール用イス」と組み合わせで使用することができること (3)(2)を最低2組設置すること (3)キャスター付きとし、移動がしやすいこと
5-9	5階 ホール	ホール用イス	自由提案	-	(1)キャスターは、タイルカーペットに適したナイロンキャスターであること (2)カラーが3色以上から選択できること	(1)上記5-8「ホール用テーブル」と組み合わせで使用することができること (2)(1)を最低2組設置すること (3)キャスター付きとし、移動がしやすいこと

仕様書 製品番号	設置場所	品名	外寸法 W×D×H	数量	仕様内容	要件
5-10	5階 ホール	ラウンジ用ソファ サイドテーブル	自由提案	-	<ul style="list-style-type: none"> (1)控室2北側の壁に沿うように配置が可能であること (2)同時に3名以上が腰かけられること (3)電源が確保しながら作業(PC等)ができるよう、ソファ間にはサイドテーブルを準備すること (4)柔らかい座り心地で、重くなりすぎず清潔感のあるデザインであること (5)背・座クッションのカラーが5色以上から選択できること 	<ul style="list-style-type: none"> (1)控室2北側の壁に沿うように配置が可能であること (2)電源コンセントが使用可能な配置であること (3)柔らかい座り心地で、重くなりすぎず清潔感のあるデザインであること